

臨床研究に関する情報公開文書

「当院の分娩時における危機的出血事例の要因と課題」についてご協力をお願い

当院では下記の臨床研究を実施しております。

【対象】に該当すると思われる方で、本調査研究に関するご質問や調査の対象となることを希望されない場合は、下記問い合わせの研究責任者までお申し出ください。

1. 研究の対象

2019年1月1日～2023年12月31日に当院で経膈分娩された方 6,000名

2. 研究目的・方法

当院において経膈分娩で出産した産婦を対象に、分娩時の危機的出血の要因と課題を明らかにし、今後の危機的出血の予知や正常経過からの逸脱の早期発見に繋げることを目的としています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報

- ① 分娩方法(自然分娩、和痛分娩、鉗子分娩、吸引分娩)
- ② 分娩所要時間
- ③ 分娩Ⅳ期までの出血量
- ④ 分娩歴(初産・経産)
- ⑤ 年齢
- ⑥ 体重増加量(非妊時からの増加量)
- ⑦ BMI(分娩時の体格指数)
- ⑧ 児の出生時体重
- ⑨ 既往歴・現病歴
- ⑩ 不妊治療の有無と種類
- ⑪ 分娩誘発の有無と種類

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者：澤尻 枝里香

研究協力者：小野 浩美、美馬 千紘、高橋 真由美

所属：倉敷成人病センター 看護部 8階病棟 住所：岡山県倉敷市白楽町 250

電話番号：086-422-2111 内線番号：1870

FAX 番号：086-422-4150